

## 2025年度 授業コード: SOJ05200

授業科目	*キリスト教学				実務家教員担当科目	-			
単位	2	履修	必修	開講年次	1	開講時期	後期		
担当教員	東 彩子								
授業概要	前期に培った旧約聖書の知識を土台として、イエス・キリストの生涯と教えについて学びます。また、イエスの弟子パウロの手紙についても理解を深め、キリスト教が世界に広がった経緯について学びます。また、新約聖書と関連のある文学作品や映画に触れ、現代社会との接点を知り視野を広げます。最後には1年間のキリスト教の学びの集大成として建学の精神である「感恩奉仕」について考えを深めます。								
授業形態	対面授業			授業方法	講義の他、グループワーク、プレゼンテーションを行います。				
<b>学生が達成すべき行動目標</b>									
標準的レベル	<p>新約聖書の学びを通し、イエス・キリストについて理解を深め、キリストの愛の精神を知ることができる。</p> <p>また、チャペルや教会の礼拝に参加し、キリスト教の価値観を養うことができる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新約聖書に触れ、キリストの愛の精神について知ることができる。</li> <li>2. チャペルアワーへの参加を通し、キリスト教の価値観を養うことができる。</li> <li>3. キリスト教に関連する文学作品や映画に触れ、現代社会の諸問題に目を向けることができる。</li> <li>4. 新約聖書の学びを通して、建学の精神「感恩奉仕」について考察することができる。</li> </ol>								
理想的レベル	<p>イエス・キリストについての理解を深め、聖書を土台として自らの人生について考えることができる。</p> <p>また、積極的なチャペルへの参加や教会訪問を重ねることにより、キリスト教の価値観を養い、建学の精神「感恩奉仕と私」について深く考察できる。</p>								
<b>評価方法・評価割合</b>									
評価方法		評価割合 (数値)				備考			
試験									
小テスト									
レポート		20							
発表 (口頭、プレゼンテーション)		20							
レポート外の提出物		60				0			
その他									
<b>カリキュラムマップ (該当 DP) ・ナンバリング</b>									
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	ナンバリング	-
<b>学習課題 (予習・復習)</b>								1回の目安時間 (時間)	
予習・復習: 授業に関連する聖書箇所や文献を読み、質問事項や感想をノートに書き留める。								4	
<b>授業計画</b>									
第1回	後期オリエンテーション 新約聖書の構成と「主の祈り」								

第2回	イエスの生涯① マタイによる福音書（イエスの誕生、山上の説教）
第3回	イエスの生涯② ルカによる福音書（たとえばなし、ザアカイ）
第4回	イエスの生涯③ ヨハネによる福音書（奇跡とゆるし、主の晩餐と受難）
第5回	イエスの生涯④ 4福音書まとめ（十字架の贖いと復活）
第6回	イエスの弟子たちの働き パウロと使徒言行録
第7回	イエスの生涯⑤ 映画「マリア」鑑賞
第8回	イエスの生涯⑥ 映画「マリア」鑑賞
第9回	「クリスマスの文学」 クリスマスに関する文学作品を紹介する。 プレゼンテーション導入、グループ分け
第10回	キリスト教に関するプレゼンテーション準備 グループごとのテーマ設定と調査開始
第11回	キリスト教に関するプレゼンテーション準備 グループのテーマに合わせ調べ学習
第12回	キリスト教に関するプレゼンテーション準備 調べ学習の続きと、プレゼンテーションのリハーサル
第13回	キリスト教に関するプレゼンテーション グループ前半のプレゼンテーションを行う。
第14回	キリスト教に関するプレゼンテーション グループ後半のプレゼンテーションを行う。
第15回	全体のまとめとレポート 建学の精神「感恩奉仕」と私
テキスト	授業中に随時紹介いたします。
参考図書・教材 ／データベース・雑誌等の紹介	ポートフォリオは毎回回収し、翌週に返却します。 レポートは、採点後に返却します。
課題に対するフィ	キリスト教学（旧約聖書）、チャペルアワーなどの学びをもとに展開していきます。 チャペルや教会訪問を通して、キリスト教の源泉に触れていただきます。

ードバックの方法	その他、キリスト教の諸活動を紹介していきますので、積極的にご参加ください。
学生へのメッセージ・コメント	